

やさいレポート（令和7年9月号）

きゅうり

発行日：令和7年9月5日

1. 卸売価格の動向

○425 円/kg（9月2日）

➢ 平年比：116%

○9月の価格見通し

やや平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○601 円/kg

（8月8日全国平均）

➢ 前月比：106%、平年比：113%

➢ 東京：201 円（3本）

➢ 大阪：72 円（1本）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：7/20（前月 7/20）

➢ 大阪：3/10（前月 5/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○261 g/人（7月全国平均）

➢ 前月比：103%

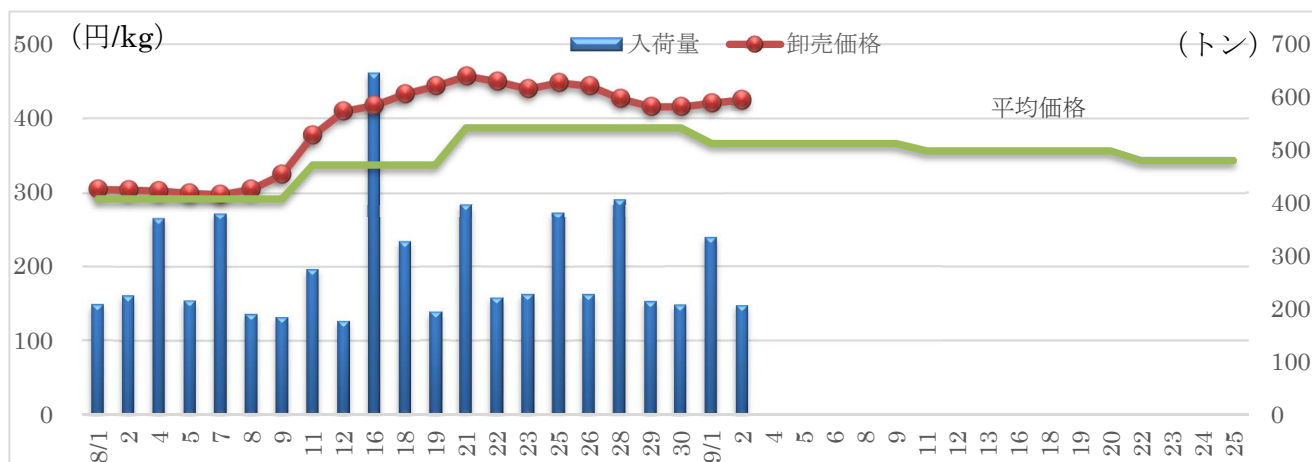
➢ 前年同月比：116%

○2,250 g/人（2024 年年間）

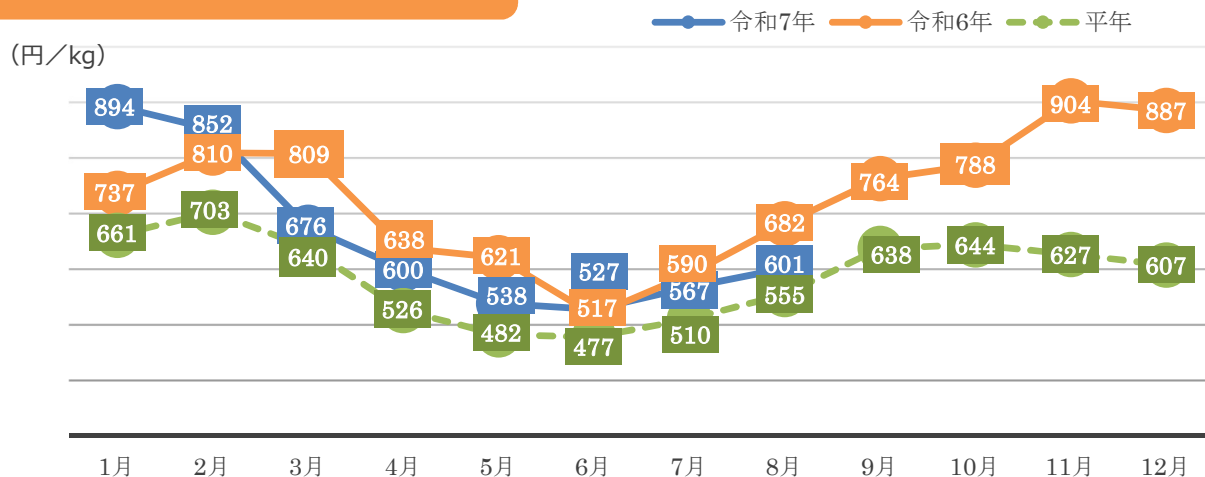
➢ 前年比：93%

（総務省統計局家計調査）

4. きゅうりの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. きゅうりの小売価格の推移



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
岩手県岩手中央 (8/18)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
宮城県みやぎ仙南 (8/20)	減少	やや不良	平年並み	平年並み
秋田県JAかつの (8/19)	前年並み	平年並み	平年並み	早い
山形県山形 (7/14)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
福島県福島南部 (8/7)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
長野県下伊那 (7/30)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
和歌山県紀ノ川中央 (8/18)	やや増加	平年並み	早い	早い
愛媛県周桑 (7/31)	やや減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



和歌山県紀ノ川中央：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (9/6~10/3)

週 別 の 天 候				
9/6~9/12	北・東・西日本では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/13~9/19	北・東・西日本では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
9/20~10/3	北・東日本と西日本太平洋側では、天気は数日の周期で変わるでしょう。 西日本日本海側では、天気は数日の周期で変わりますが、高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み
	太平洋側		少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
東日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低10 並10 高80% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み
	太平洋側		少50 並30 多20% 少ない見込み	少10 並30 多60% 多い見込み

(気象庁1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮きゅうり及びガーキン)

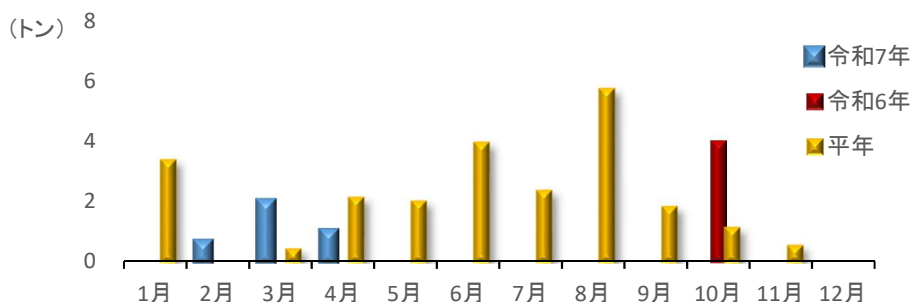
○ 0 t (7月輸入量)

➢ 前年同月比：前年実績なし

○ 輸入先国ベスト3

輸入実績なし

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

8月は、福島産、岩手産、秋田産など東北の産地が中心。高温による成り疲れから例年に比べて規格外品、下等品が目立ち、中旬以降、高値で推移した。

9月は、埼玉産、群馬産など関東の産地からも入荷してくる。学校給食の開始もあり、引き続き需要は高いが高温の影響に加え台風など不安定な要素も多く、出荷数量はやや平年を下回り、価格はやや平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探： <https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793